

宮城県立小松島支援学校 第2号 平成30年10月発行

見学会が行われました。

今年度は5月31日(水)から9月26日(水)まで、6回の学校見学会を行いました。地域や施設 職員の方々、幼稚園や保育所の先生方や保護者の皆さん、また小中学校の保護者や生徒の皆さん、合計 260名を越える多くの方々に来校していただきました。

学校見学会では、本校の施設設備や児童生徒の授業の様子を見学していただきました。「全体会①」 では、鳩原校長の挨拶や職員紹介、授業参観と校内見学、「全体会②」では、本校の概要をスライドで 紹介しました。

来校された方々からは、「とてもきれいで、雰囲気がいいと感じた。子供の将来をしっかりと考えた いと思った。」「きめ細かい指導が見られました。」「支援学級と支援学校の違い、どのように学校を

決めたらよいかなど、お話しいただけて良かった。」「楽しそうに学習してい る生徒さん達の様子を拝見できてよかったです。」などの感想が寄せられま した。

学校見学会は、特別支援教育の理解・啓発の場となり、また、小松島支援学 校の教育を知っていただくよい機会となりました。今後も地域に開かれた学 校づくりに努めていきます。



専門性向上研修会が行われました。

◇テーマ「自閉症の理解と支援について」 講師 仙台市第二自閉症児者相談センター なないろ 門田 優子 先生



8月24日(金)に、仙台市第二自閉症児 者相談センターの門田優子先生の講演が行 われました。

まず始めに、仙台市にある2つの自閉症児 者相談センターの概要や相談支援事業所と の違いについて分かりやすく説明していた だきました。自閉症の特徴や発生しやすいニ 次的な問題と氷山モデル (表出している問題 の背景には、様々な要因が隠れているとする 考え方)を元にした支援の仕方について、具 体的な事例を挙げてお話いただきました。

今回いただいたお話を、これからの子供たちへの支援につなげていきたいと思います。なお、今後も 研修会を開催し、特別支援教育に関する知識や理解を深め、専門性の向上に努めていきます。

〈今後の研修会の予定〉

10月5日(金) 地域支援研修会 講師 宮城学院女子大学 教授 白石 雅一 氏 「特別支援教育と発達支援と保護者支援」

